

手と手をつなぐ

みんなの手話

(介護編)

米原市にも耳のきこえない人(ろう者)が暮らしておられます。

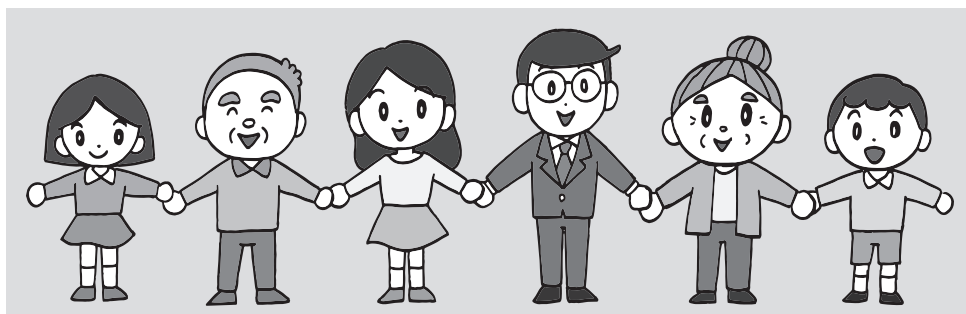
米原市は平成 30 年4月に「手と手をつなぐ 米原市手話言語条例」を施行しました。

条例では、手話が言語であることを広めるとともに、手話やきこえない人(ろう者)に

対する理解を深め、みんなが暮らしやすい社会づくりをめざしています。

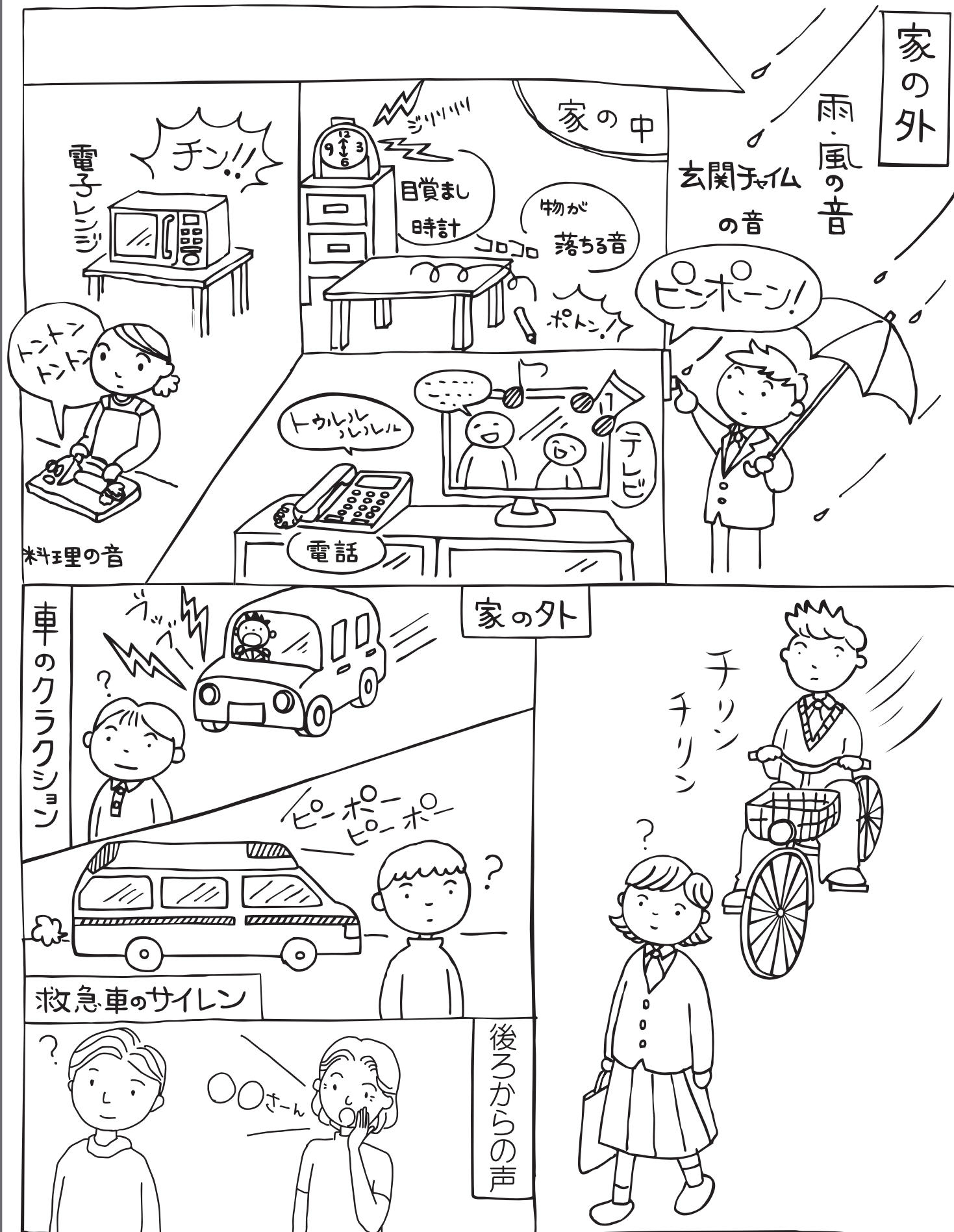
きこえない人(ろう者)のことを理解し、みんなで手話を覚えましょう。

※「ろう者」とは、きこえない方やきこえにくい方のうち、手話を言語として使って日常生活や社会生活を営んでおられる方をいいます。



米原市

1 聞こえないことによって困ること



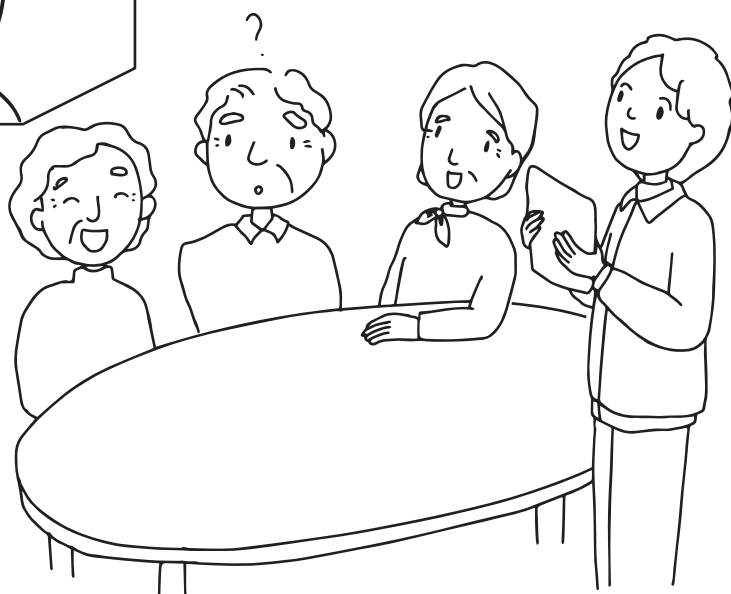
人の声・お話

家族の会話

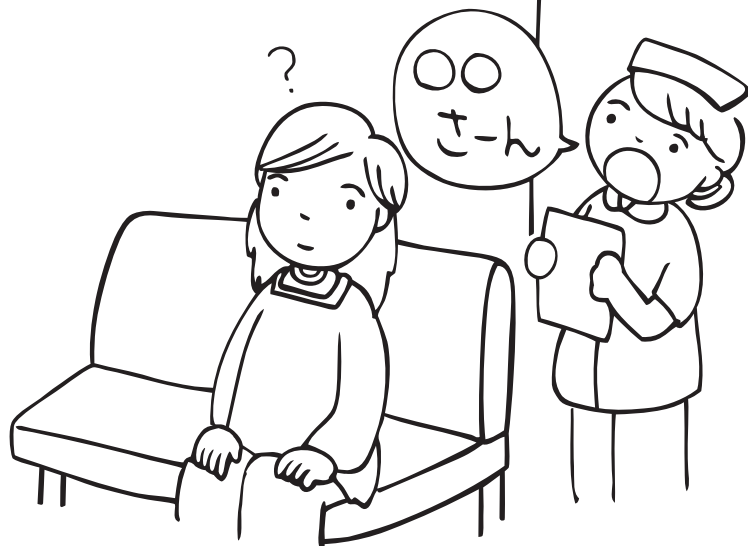


友達との会話

職員のお話



まわりの
たくさんの友達の
話し声

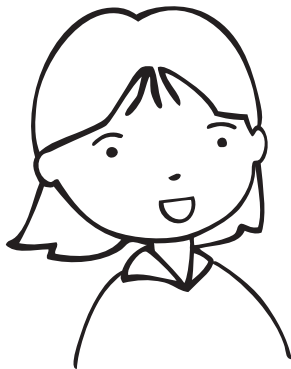


病院などで名前を
呼ばれる声

きこえない人には、これらの音や声がきこえません
想像してみましょう

2 きこえないことを体験してみよう

□の動きの読み取り体験



「1時」・「2時」・「7時」は、
□の動きが同じで
区別がつかないなあ

□の動きだけでは、
何を言っているのか
わからないなあ

マスクをしたままでは、
□の動きが見えません

早□のお話や、長いお話の時は、
□の動きだけでは全然わからないなあ

● 三二知識 ●

補聴器をつければ「音」がきこえる場合がありますが、何の音かわからない人や、「ことば」をききとることが難しい人が多いです。

グループでのおしゃべり体験

自分だけがきこえないと・・・



みんなが一度に話していると、
誰が何を話しているのか
全くわからないなあ

私だけ会話に入れなくて
さびしいなあ

今、みんなが楽しそうに笑ったけれど、
何のお話だったのだろう

● 三二知識 ●

一対一の場合は、ゆっくり話すなどの工夫で会話ができることもあります。しかし、集団での会話はテンポも速く、誰が話しているのかもわからず、全くついていけなくなります。

3

きこえない人の暮らし

きこえないと こんなことが不便ですが・・・

こうなれば大丈夫

便利な機械がある

目覚まし時計の音がきこえませんが・・・



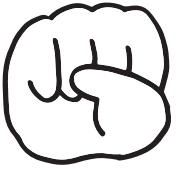



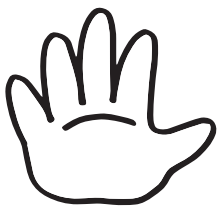

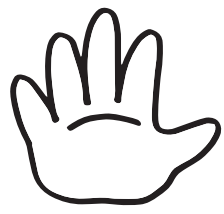

きこえない人がいることに気づく

後ろから声を掛けられるときこえませんが・・・



4 手話はどんな言語(ことば)かな？

あいさつをおぼえよう！

おはよう 		こんにちは 	
さようなら 		ありがとう 	

ゲーチョキパーで何ができるかな！

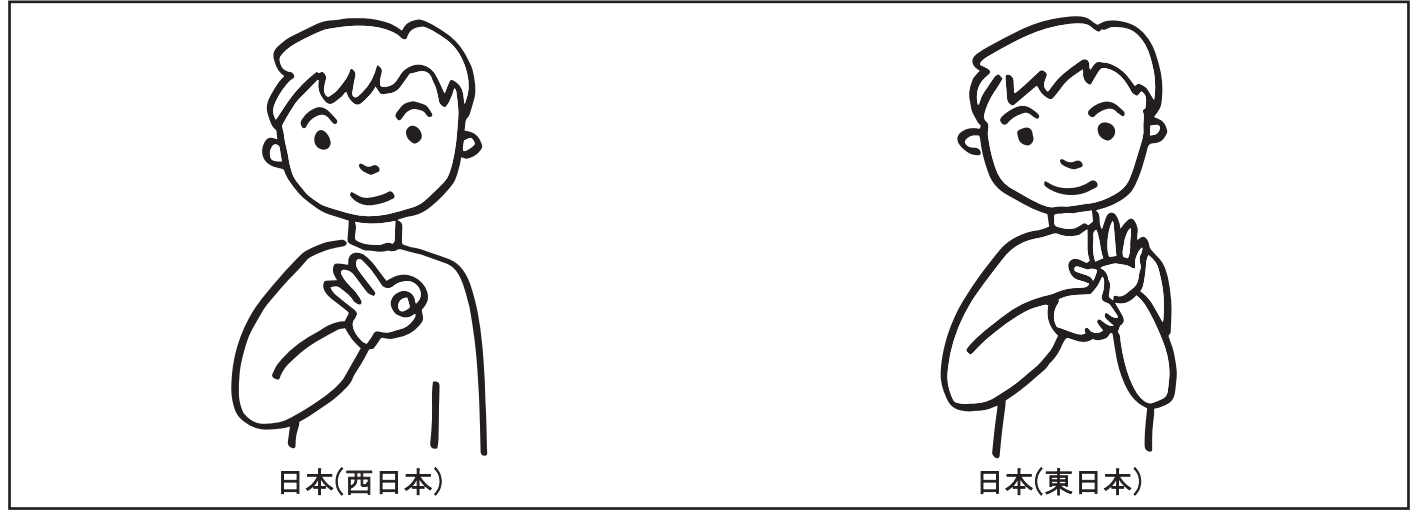
ゲー		チョキ		パー	
元気		食べる		嬉しい	
寒い		歩く		おいしい	
病気		見る		お腹いっぱい	
風邪		転倒		大丈夫	

手話は何からできているのかな？

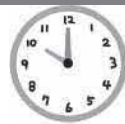
物の形や動きから	 山	 木	 松	 本	 鍋
漢字の形から					
体の動きから (例) 足の動きを 手の指で 表す					

【手話は言語(ことば)です】
 手話は目で見ることばです。手話の中には、身振りから発展したものもあります。
 手話の文法(ことばのルール)は日本語の文法と同じではありません。また、手話は世界共通でもありません。日本語のほかにも英語や中国語があるように、手話も国や地域によって違います。

【参考】「名前」の手話にもいろいろあるよ！



5 数字をおぼえよう



手話の数字 (相手から見た形だよ)

1 	2 	3 	4 	5 	6
一 	二 	三 	四 	数字にもいろいろな表し方があります。	
7 	8 	9 	10 		
11 	12 				

今、何時?

→

今 時間 いくつ?

10時

→

時間 10

誕生日はいつ?

→

生まれる いつ? いつ?

4月4日

→

4月 4日

6 手話で話してみよう～自己紹介しよう～

① わたしの名前は山田(です)。



わたし



名前(なまえ)



山(やま)



田(だ)

手話は「です」を表さないことが多いです。

② あなたの名前は？



あなた



名前(なまえ)



何(なに)?

手話は「何?」「誰?」「いつ?」などを文の最後に表します。

③ よろしくお願いします。



よろしく



お願い(ねがい)



よろしくお願いします

1つ1つ切らないで、なめらかにつなげて表すのがコツだよ♪

【手話で話すときの注意】

- ・手の形や向き、手の場所、手の動き(方向)のほか、顔や体の動きも大切です。



ちょっと楽しい



楽しい

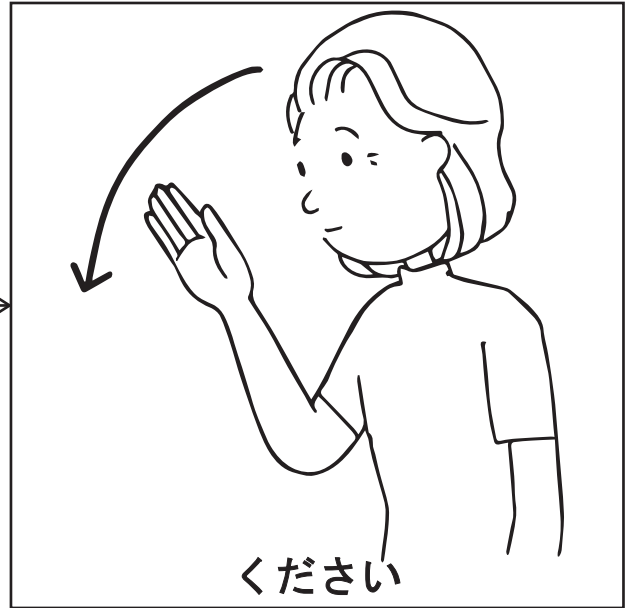


すごく楽しい

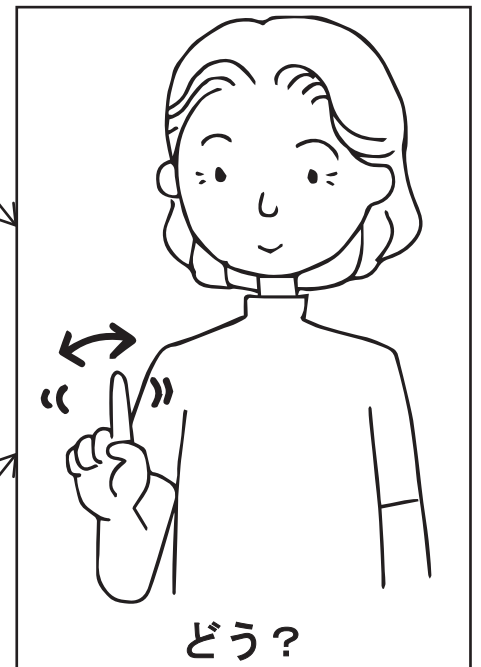
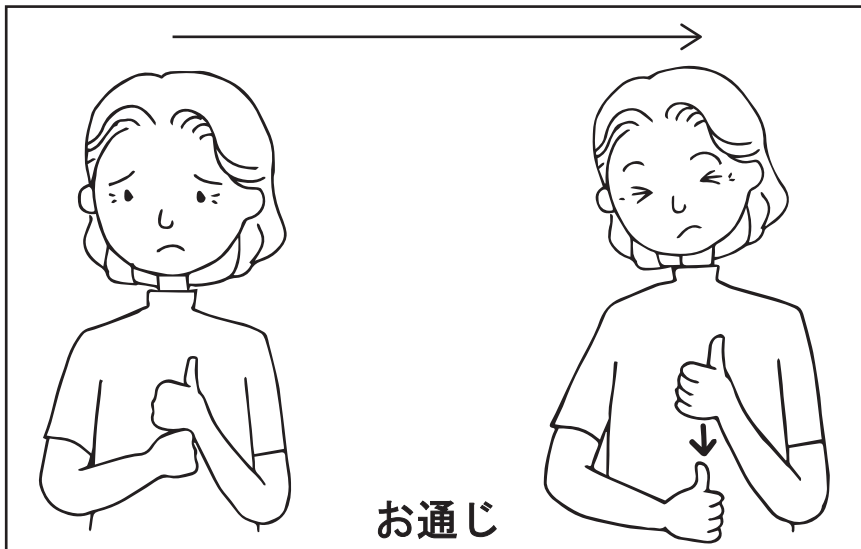
手話で話してみよう ~伝えてみよう~

① 手を洗いましょう

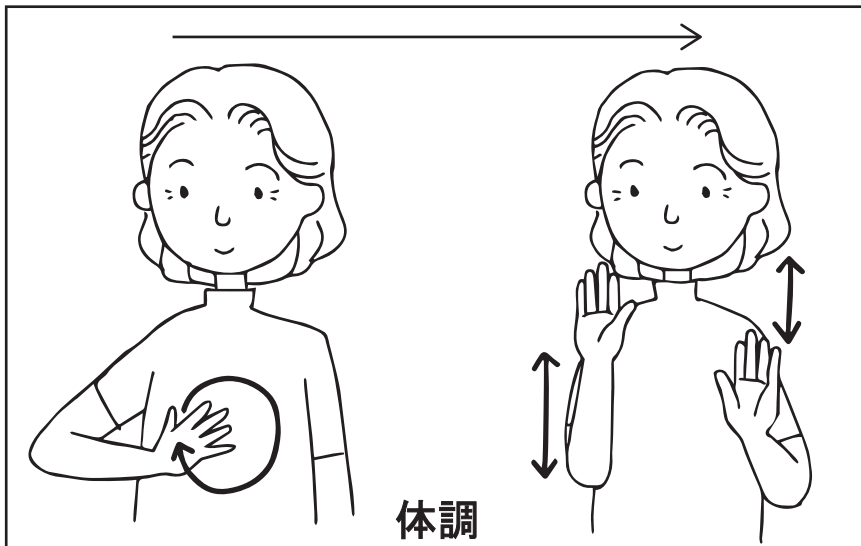
(※トイレと間違われるかもしれないので注意しましょう)



② お通じはありますか？



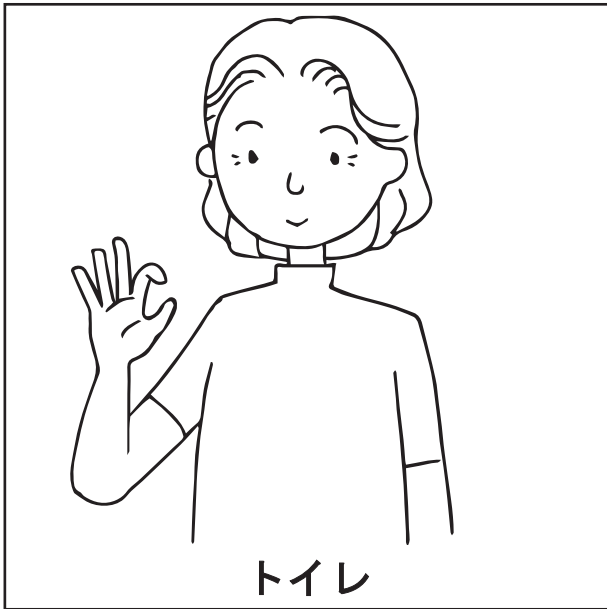
③ 体調はどうでしょうか？



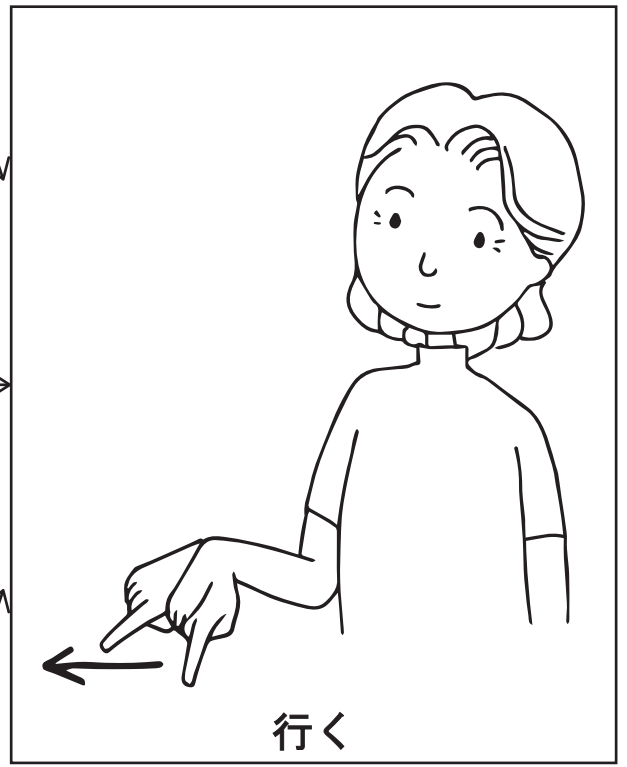
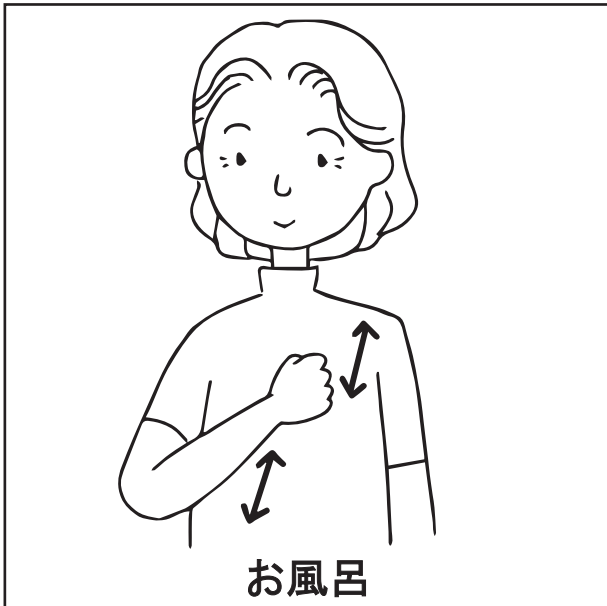
④ 食事に行きます



⑤ トイレに行きます



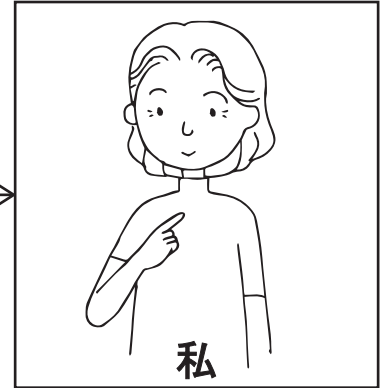
⑥ お風呂に行きます



⑦ 体温を測ります



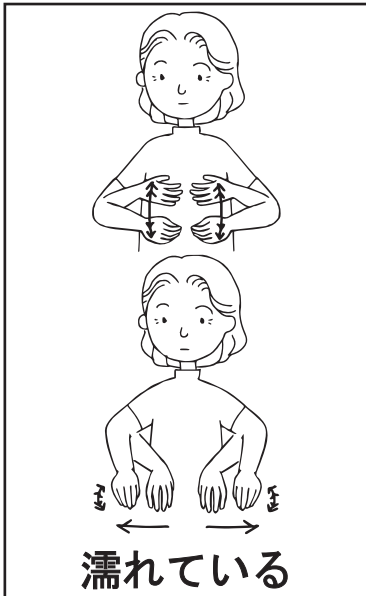
⑧ 血圧を測ります



⑨ 薬を飲んでください



⑩ 濡れているので着替え



指文字 (相手から見た形だよ)

あ	い	う	え	お
か	き	く	け	こ
さ	し	す	せ	そ
た	ち	つ	て	と
な	に	ぬ	ね	の
は	ひ	ふ	へ	ほ
ま	み	む	め	も
や	ゆ	よ	ぱ	ぼ
ら	り	る	れ	ろ
わ	を	ん	小さい 「つ」	小さい 「や」

手話表現がわからないときに指文字を使って表現できます。
 外国の人の名前や地名などは指文字で表現します。
 日本でも下の名前はふつう指文字で表わします。

伸ばす
音
「|」

ろう歴史

聞こえない子どもに対する教育は江戸時代後期には寺子屋などで試みられていたようですが、明治11年に京都で開校された京都盲啞院が聾教育、盲教育の日本における最初の学校とされています。その後、明治13年に東京で楽善会が訓盲院を設立し、この2校が日本の聾教育、盲教育を先導し、その後各地に学校が広がっていきました。学校ができたため、日本各地から聞こえない子どもが集まり、それぞれの集団において徐々に手話が形成されていったのです。そして、卒業生が教師となるなどして、手話のできる教員も増えていきました。

ところが、欧米で発音訓練や口形の読み取りを中心とした口話教育が主流となり、手話を禁止する動きが強まると日本にもその影響が及びました。大正から昭和に移るころには手話が禁止され、聞こえない教員が解雇される学校が増えました。日本において手話が再評価されるのは昭和40年以降と言われていますが、その後も各学校において手話禁止が続いたため、現在の30～40歳以上のろう者は厳しい口話教育の時代に教育を受けられたこととなります。口話の訓練に時間を費やしたため、必要な教育を受ける権利が保障されず、読み聞きの学習に必要な時間も十分に保障されないことが少なくありませんでした。

ところで、滋賀県では昭和3年、草津に滋賀県立聾話学校が設立されました。初代校長には、それまでから私財を投じて自分の娘に口話を教えてきた西川吉之助が就任し、学校名の通り口話教育を推進していきました。昭和44年には現在の栗東市の場所に移転しています。米原市の多くのろう者は、自宅から草津、栗東まで通うことがことが難しく、多くの方が寄宿舍を利用されました。寄宿舍では手話で会話することができたため貴重な時間でした。

介護についてアドバイス

ろう者を担当していた時のことです。ご家族から『うちのおばあさんは耳が聞こえないのにデイサービスの職員さんはいつもおばあさんの耳元で大きな声で話をしていて。何度言っても理解してもらえない』と言われたことがあります。

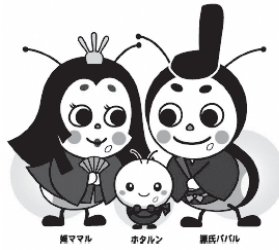
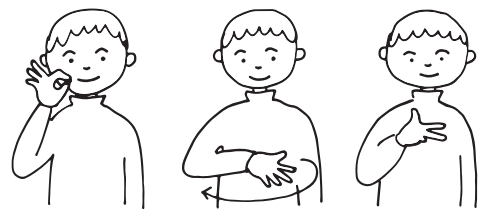
老人性難聴の方ならば耳元で大きな声でお話をすれば通じることがありますし、利用者自身の思いを話すことができます。しかしながら、ろう者は耳元で大きな声で話しても聞こえません。自らの思いを言葉として伝えることができない人も多いのです。他利用者が楽しそうに活動に参加していても、聞こえないので何が楽しいのか理解できず孤独な時間を過ごすこととなります。コミュニケーションが取りにくいことからデイサービスに行きたがられないことが多く、必要性があっても引きこもってしまわれます。もしもデイサービスで手話で会話ができれば、楽しく通所できるでしょう。自宅に訪問されるヘルパーさんや看護師さんと手話でやり取りできるならば、安心して在宅生活が継続できるでしょう。

ろう者の気持ちに寄り添いながら、手話を使って支援していただける介護職員が一人でも増え、ろう者が不安なく介護保険サービスを利用できる日がくることを願います。

滋賀県



米原市

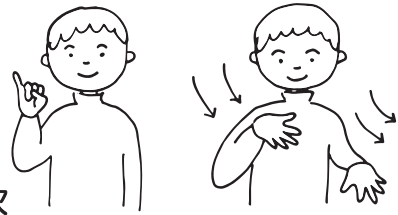


マママル マママル マママル

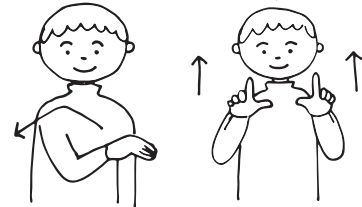
米原市



伊吹



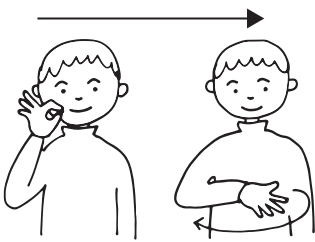
山東



近江



米原



手と手をつなぐ みんなの手話(介護編)

発行/令和5年(2023年)3月15日

企画・編集/米原市手話施策推進会議

発行/米原市社会福祉課
TEL 0749-53-5123
FAX 0749-53-5119
E-Mail syakaifukushi@city.maibara.lg.jp